

だんぱ～ 陽 蜂

日本ボーイスカウト京都第38団 昭和56年7月7日発行 第35号

第10回团委員会報告 昭和56年6月9日(火) 定例 於ハウス長休ホール 20:10～22:10

出席者 - 西村、中川、河原、多門、橋、服部、宮本、原田、永田、隅田、南、前田、小川、山内。

欠席者 - 松本、五十嵐、松永、西脇、西山、末吉、(以上*) 小島、中村、園田、黒宮。 58%

◆ 協議・報告事項 ◆

1 団会議報告(山内事務担当)

- 1) 各隊活動報告。省略。
- 2) CS隊 6/14カブラリー後に月の輪組の発隊式を行う。組長交代1組 - 田中君、2組 - そのまま、3組 - 西田君。

2 各隊夏季キャンプ地選定について。(野営行事担当)

- 1) CS隊 - 三重県「京都市奥志摩野外教育センター」に決定。7/30～8/2の3泊4日。
再度の視察を6/20～21に予定。
- 2) BS隊 - 京都府竹野郡浜詰に決定。日程は未定。

3 賛助会員募集の件。(永田・前田財政担当)

集計が遅れているが、現在15万円程度の賛助会費が集まっている。本日締切だが未提出の方は受付ます。

4 CS隊隊旗の件。(隅田財政担当)

新しくCS隊旗が出来上ってきた。授与式を6/14カブラリー開会前に行う。

5 その他。

- 1) 6/13に行われる予定であった大谷スカウトファイアは延期となる。(服部委員)
- 2) 団内スカウトの家族の入団希望調査の開始について。入団を(CS入隊 - 現小2)希望される父兄は組織拡張担当の松本委員まで、葉書等文書でもって連絡する事。
- 3) スカウト保険について。現在当団では、1人282円の掛金にて加入している。通院1日 - 1,000円、入院1日1,500円、死亡百万円の保障額。2週間以内の傷害の場合は診察券提示、それ以上の場合は診断書提出、又いざれの場合も未成年者は住民票が必要となる。スカウト活動時に事故が起ったら、担当委員まで連絡してほしい。(原田健康安全担当)
- 4) 北山地区後援会理事に本団からは、中川育成会長を選出した。
- 5) CS隊副長の小松耕二氏の住所が変更。
新住所 大阪市東ヨド川区淡路1丁目6の11グリーンコーポ島田 独 (06)323-9802
- 6) 各隊スカウトの制服ぎらいが目立つので、家庭と各隊の協力の上で徹底する事を確認する。

ひとこと、ふたこと……こごと。

「菊スカウトや、隼スカウト、富士スカウトになって制服が嫌いというのなら、それは本当に制服嫌いと思う。けれど進級しないで嫌うスカウトは、自信がないからはずかしがるのやと思う。ひやかされる事は、うらやましがられている事やと思うには自分に自信がいる。でも、自信つけるには努力せんならとわかってて、何もせん。そんなやつに、大事な制服着てほしいない。」び